

消費者庁

平成31年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の平成32年度予算概算要求への反映状況調査

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

(単位:百万円)

Table with columns: 事業番号, 事業名, 事業開始年度, 事業終了(予定)年度, 平成30年度補正後予算額, 平成30年度執行可能額, 平成30年度執行額, 外部有識者の所見, 行政事業レビュー推進チームの所見, 平成31年度当初予算額, 平成32年度要求額, 差引き, 反映額, 反映内容, 備考, 担当部署, 会計区分, 項・事項, 平成30年度レビューシート番号, 外部有識者点検対象(公認アセスメント)※対象となる場合、理由を記載, 委託調査, 補助金等, 基金. Rows include categories like 消費者政策の企画・立案・推進及び調整, 消費生活に関する制度の企画・立案・推進経費, 消費者に対する教育・普及啓発の企画・立案・推進経費, etc.

様式1

別添1

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	平成30年度補正後予算額	平成30年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		平成31年度当初予算額 A	平成32年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	平成30年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金				
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合								
021	消費者取引の対策に必要な経費	平成21年度	終了予定なし	262	262	196	外部有識者点検対象外	現状通り	○特定商取引法及び現行法に基づく行政処分件数等、引き続き高い水準での成果を上げている。 ○引き続き効率的な予算執行に努める。	240	249	9	現状通り	○今後とも違反行為に対し厳正かつ適切に行政処分等を行うことにより、取引の公正と消費者利益の保護を図る。 ○引き続き事業の適切な進捗管理等により、予算の効率的な執行に努める。		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成29年度対象	○			
施策名：(9) 消費者表示対策の推進																														
022	消費者表示の対策に必要な経費	平成21年度	終了予定なし	157	157	106	外部有識者点検対象外	現状通り	○食品表示法の規定に基づく措置命令件数、食品表示法に係る課徴金納付命令件数等高い水準を続けている。一方、予算執行率からすると予算額の見直しを行える余地があるのではないか。 ○執行率が下がっているため、予算の効率化に	153	154	1	現状通り	予算執行の効率化を図るため、効率的な事業運営を検討し、必要な取組の拡充を図っていく。		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成30年度対象	○			
023	消費税価格転嫁対策に必要な経費	平成26年度	平成33年度	36	36	29	外部有識者点検対象外	現状通り	○事業の妥当性を検証するための代替指標による実績が平成29年度以降記載されていないが、基となる月次モニタリング調査が休止等されている場合は、他の指標を検討したい。 ○引き続き効率的な予算執行に努める。	35	35	-	現状通り	平成29年度以降は、モニタリング調査のうち、2月調査の数を記載することとし、引き続き当該調査の数を代替指標とする。なお、当該調査は平成28年度以前は毎月実施しており、3月調査の数を代替指標として記載していたところ、平成29年度以降は調査の頻度が削減され、3月調査		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成27年度対象	○			
施策名：(10) 食品表示の企画・立案・推進																														
024	食品表示の対策に必要な経費	平成21年度	終了予定なし	180	180	156	外部有識者点検対象外	現状通り	○引き続き効率的な予算の執行を図られたい。	151	159	8	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成29年度対象	○			
025	新たな食品表示制度の適正化・充実に係る経費	平成27年度	終了予定なし	72	72	74	外部有識者点検対象外	現状通り	○経費の削減を検討する等、効率的な予算執行に努める。	69	77	8	現状通り	経費の削減に向けて引き続き競争性を確保する等、効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
026	食品表示に関する消費者向け情報提供の仕組みの運用	平成28年度	終了予定なし	31	31	31	外部有識者点検対象外	現状通り	○引き続き効率的な予算の執行を図られたい。	47	126	79	現状通り	引き続き効率的な予算執行に努める。		消費者庁	〃	(項)消費者政策費 (大事項)消費者政策に必要な経費	消費者庁	-	###	-	-	-	-	平成29年度対象	○			
行政事業レビュー対象 計				9,452	8,164	7,218				6,954	9,155	2,201																		
行政事業レビュー対象外 計				4,426	4,426	3,984				4,866	5,282	416																		
合計				13,878						11,820	14,437	2,617																		

- 注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
- 注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
- 注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。
 「廃止」：平成31年度の点検の結果、事業を廃止し平成32年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）
 「縮減」：平成31年度の点検の結果、見直しが行われ平成32年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）
 「執行等改善」：平成31年度の点検の結果、平成32年度予算概算要求の金額に反映は行わないもの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）
 「年度内に改善を検討」：平成31年度の点検の結果、平成32年度予算概算要求の金額に反映は行わないもの、平成31年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）
 「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し平成32年度予算概算要求において予算要求しないもの。
 「現状通り」：平成31年度の点検の結果、平成32年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）
- 注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。
- 注5. 「外部有識者点検対象」欄については、平成31年度行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受ける場合は下記の基準に基づき、「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかの選択理由を記載（行政事業レビュー実施要領第2部2（3）を参照）し、平成27年度、平成28年度、平成29年度又は平成30年度の行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受けたものは、それぞれ「平成27年度対象」、「平成28年度対象」、「平成29年度対象」、「平成30年度対象」と記載する。なお、平成31年度に外部有識者の点検を受ける事業については、平成27年度、平成28年度、平成29年度又は平成30年度にも点検を受けている場合には、選択理由のみを記載する（「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかを記載）。

- 「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。
 「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。
 「行革推進会議」：前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。
 「継続の是非」：翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。
 「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。